



岐宿小学校だより2025

えがお

NO. 6

8

27 AUGUST, 2025
文責 校長藤尾

思いやりのある子 楽しく学ぶ子 たくましい子

始業式

行事たくさんの2学期スタート

経験をたからものに

楽しい夏休みを終え、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。始業式では、楽しかった夏休みの生活に一区切りをつけ、「よし、2学期もがんばるぞ!」と心のスイッチを入れる話をしました。



校長の夏のおもいで～大きな花火と甲子園～

2学期はあいさつとそうじを頑張ります!



夜空に大きく咲いた花火
三井楽まつりの花火。
期待を超えた大きさに思わず拍手が湧きました。



甲子園長崎大会の決勝
勝利した創成館のもとへ、惜しくも敗れた九州文化学園が激励に駆けつけました。感動しました。



えがおであいさつ
玄関で迎えてくれる中学生にもあいさつを。「会釈」もすてきなあいさつです。



もくもく掃除
きれいな校舎を後輩へ届けます。「感謝」と「奉仕」の心をもって**全集中**でもくもく取り組みます。

本気のじゃんけん 3回勝負!!

おもいきり喜び、おもいきり悔しがる、そして「ありがとう」



たかがじゃんけん、されどじゃんけん。
校長との3回勝負に本気で臨んだ岐宿っ子たち。多目的ルームに元気な声が響きました。
たくさんの行事も本気で取り組み「経験をたからもの」にしていけます!

岐宿だいすき! 岐宿っ子こまつり

地域みなさんをよろこばせよう!

11月21日は岐宿っ子まつりです。
日頃お世話になっている地域の皆さんへの御恩返しの日です。地域の皆様、どうぞお楽しみに!

2学期も意欲満々! 児童代表のこぼ

2学期の抱負を堂々と発表してくれた5年生の清弥さんと湊人さん。やる気にあふれた発表に元気を分けてもらいました。



谷川清弥さん

田原湊人さん

勉強も運動も行事も頑張ること。応援しています!

PEACE
EDUCATION

平和は身近なところから

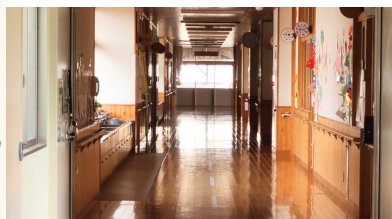
平和祈念集会

令和7年8月9日。長崎に原子爆弾が投下されて80年となりました。
近年、全国的に8月6日や9日に登校日を設ける学校が少なくなっている中、長崎県に住む私たちには、原子爆弾の恐ろしさを知り、後世へと伝えていく大切な役割があります。

平和集会では、6年生が修学旅行で学んだことをスライドにまとめて発表しました。岐宿小の子供たちは、6年生の発表を真剣に聞き、出された質問に答えながら、原子爆弾の恐ろしさについて理解を深めました。11時2分には、全員で心を込めて黙祷を捧げ、平和への思いを深めました。



きしくっこ あるばむ KISHIKUKKO ALBUM



ワックスかけてピカピカ
夏休み中に先生たちみんなで汗
だくになってワックスをかけま
した。頑張った！



てをつないでまたあした
3人の後ろ姿に何とも言えない気持ちでパチ
リ。養護の深田先生も笑顔で見送りました。



バスの見送り
きつとまた明日会えるのに、フェリーの別れのように
いつまでも手を振る先生たち。※毎日の光景です。



もくもくそうじ
一心不乱に黒板の溝を拭
き上げます。きれいな黒
板は集中力を高めます。



すみっこそうじ
隅々のホコリも任せて
ください！カメラ目線
はご愛敬。



どこまでもそうじ
汚れは逃さない！
背伸びをして磨きま
す。

SCHEDULE

8月・9月の行事予定

*8月の予定

- 25日（月）始業式 [11:30下校]
第2回教育相談（担任以外と ～9/19）
- 26日（火）全校5時間日課 [～29日まで13:30下校]

*9月の主な予定

- 1日（月）特別日課 [～5日まで14:00下校]
- 4日（木）校内研による特別日課 [13:30下校]
- 8日（月）通常日課開始
- 9日（火）3年生5時間日課で14:00下校
- 11日（木）委員会活動 [14:30～15:15]
- 12日（金）移動図書館来校 [13:10～13:30]
- 16日（月）3年生5時間日課で14:00下校
- 18日（水）代表委員会 [14:30～15:15]
- 22日（月）クラブ活動 [4年生以上15:40下校]
- 25日（木）校内研による特別日課 [13:30下校]



机の上宿題の山 こんもりと
4年 若菜愛桜
水でつぽう 水遊びして楽しい気持ち
4年 高橋純
つりに行く竿が曲がったぞ ギイイイ
5年 高巢信太郎

ふしお
つれづれ日記
◆「先生？」と、ある日さ
れいた女性から声をかけられ
ました。「覚えてますか？
〇〇です」「ああ！その瞬
間、目の前の女性が幼い頃の
姿に重なっていききました。
「先生のクラス楽しかった」と
と微笑んでくれて「これは最
高のご褒美だな」と思いまし
た◆一日の大半を過ごす学校
は楽しいところでないけれど
それと工夫し、またそれがとて
も楽しかった教諭時代でし
た。子供たちが自主的に運営
する「会社活動」は楽しい学
級づくりの核となりました
◆ピオトリップのザリガニを釣
りたいと「ザリガニ釣り会社」
をつくったのは、漁師の息子
でした。足の指先まで器用に
使って、たこ糸にさきいかを
くくりつける姿に「うまいね
え」と声をかけると、「お父さ
んがやってた」と誇らしげに
返してくれました◆「カナヘ
ビ飼育会社」が立ち上がった
とき、「カナヘビがかわいそう
だ」と反対意見が出たことも
ありました。学級会で話し合
い、カナヘビの負担にならな
いように大事にすることを条
件に会社設立が認められそう
になりました◆「死んでしま
ったらかわいそう！」との強
い反対意見に学級会は紛糾。
その時です。「僕、葬儀会社
つくります」と手が挙がりま
した。「大事に育てても死んで
しまったら、僕たち葬儀会社
がお墓を作ってお葬式をし
ます。カナヘビの命にみんな
で関わり、責任をもつという
気持ちで、一つになり、「カナ
ヘビ飼育会社」が承認され
た◆いよいよ2学期が始まり
ました。何事も「経験はたか
らもの」。岐宿小でどんなド
ラマが生まれるか楽しみです。